

2022 年 10 月 1 日

科目名	受験番号：	採点欄
日本語	氏名：	

問題 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

東京証券取引所は11日、4月4日に(ア)実施する株式市場再編後の全上場企業の所属先を公表した。(イ)【じっしつ】(エ)最上位の(ア)「プライム」には1841社が上場する。東証1部のうち8割強が移行し、プライム以外に移る企業は2割弱にとどまった。再編には上場基準を厳しくして(ウ)新陳代謝を(エ)【うながす】狙いがある。ただ、基準を満たさなくてもプライムに上場できる例外規定を約300社が(オ)【かつよう】しており、(イ)【い】に向け課題を残した。

東証の中核市場に及ぶ再編は2部を(カ)【しんせつ】した1961年以来60年(キ)【せい】新興市場も集約し4市場を3市場にする。東証は「プライム」「C」世界経済「D」リードする企業向けと位置づける。国内経済の中核「スタンダード」、高い(キ)【せい】を持つ「グロース」に整理し投資家にわかりやすくする。

一連の再編で上場と廃止の基準を厳しくした。これまでのルールでは東証1部に時価総額40億円で上場でき、10億円を下回らないと上場廃止にならなかった。プライムでは上場も廃止も一律に流通時価総額100億円以上を求めた。時価総額が数百億円の中堅企業は上場廃止のリスクと(オ)隣り合わせになる。

⑥【しようてん】だったプライムの基準を満たさない東証1部上場(エ)社強は行き先が分かれた。

296社は「上場(キ)維持基準の(カ)【てきぎょう】」に向けた計画書を開示して経過措置の適用を受けながら(フ)【ふ】に上場する。東証は(カ)【たつせい】の期限を定めていない。計画書の内容を(キ)【せいさ】した上で(キ)有識者ら(キ)【せい】交えて決める方針だ。最長で10年の計画もある。

残りの321社は(キ)【せい】を選ばず(ハ)【は】に移る。親会社が株式を多く保有し流通株の(カ)【たつせい】が基準を満たさない企業や、事業範囲が国内のため(イ)【い】を指さない例が多い。(キ)【せい】の基準を満たしていても(キ)【せい】を選んだ東証1部企業も23社あった。

東証再編では市場の再設計を通じて企業を(カ)【たつせい】づける。プライム企業には(キ)【せい】コーポレートガバナンス・コードを改定して社外取締役3分の1以上など高い基準を求めた。

改革は(キ)【せい】道半ばだ。期限のない経過措置で(イ)【い】は弱まった。「成長ストーリー」を描いている適用企業は(キ)【せい】極めて少ない(大手監査法人)。「優等生100社程度を選んでプライムと呼び、その下の企業群が目指すような仕組みにしないと市場区分をつくった意味がない。ガバナンスの強化が必要」(日本取締役協会・宮内義彦会長)と(イ)【い】を求める声もある。

(出典…2022年1月12日 日本経済新聞より抜粋)

問一 文中の傍線部(ア)～(コ)の読み仮名(ひらがな)を記入しなさい。ただし、送り仮名があるものはそれも含めて書くこと。(各2点×10)

問二 文中の【①】～【⑩】にあてはまる最も適切な漢字を記入しなさい。ただし、送り仮名が必要なものは正しく送り仮名を振ること。(各2点×10)

問三 文中の破線部(ア)「プライム」の上場基準について説明している箇所を文中から15文字以内で答えなさい。(6点)

問四 文中の(キ)【せい】に入る語句として適切なものを次の中から一つ選びなさい。(3点)

ぶり ころ から まで

問五 文中の(カ)【たつせい】および(キ)【せい】には同じ文字が入る。次の中から適切なものを一つ選びなさい。(3点)

が の に を

問六 文中の(エ)【え】に入る数字として適切なものを次の中から一つ選びなさい。(3点)

1800 600 300 20

問七 文中の(フ)【ふ】と(キ)【せい】に「プライム」「スタンダード」のうちいずれか適切なものを一つずつ選びなさい。(各2点×6)

問八 文中の破線部(イ)「コーポレートガバナンス」に対応する日本語を漢字4文字で答えなさい。(5点)

問九 文中の(イ)【い】と(イ)【い】に入る語句として適切なものを次の中からそれぞれ一つ選びなさい。(各2点×4)

厳格化 活性化 成長性 実効性

問一〇 この文章で述べられている改革によって市場はどのように変わると考えられるか。あなたの意見とその理由を250～300字で述べなさい。(20点)